

令和4年度「日本史A」シラバス

【単位数：2単位 履修年次：4年次】

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 近現代史を中心とする我が国および本県における歴史的事実や展開を具体的に学び、歴史に興味・関心を持たせ、歴史観を培う。 2 日本・沖縄だけでなく、当時の国際情勢と関連づけて理解を深める。 3 歴史的思考力を培い、日本国民（沖縄県民）としてのアイデンティティを自覚させ、国際社会に主体的に生きる資質を身につける。
使用教科書 副教材等	「高等学校 日本史A 改訂版 人・くらし・未来」 第一学習社

2. 学習計画および評価方法等

(1) 学習計画など

学期	月	学習内容	学習のねらい
前期	4	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の方法や評価の仕方を理解する。 ・原始・古代から近世前半までの歴史の大きな流れを概観し、日本のあゆみを振り返り、近現代学習につなげる。
		日本のあゆみ	
	5	近代への胎動	<ul style="list-style-type: none"> ・江戸時代の鎖国下での日本の対外関係について理解する。 ・開国に至る経緯と、幕府の対応、その後の開国以後の情勢について、幕府が崩壊した一連の流れを理解する。
		鎖国と幕末の動乱	
	6	近代国家の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・廃藩置県や封建的身分制度の撤廃など、明治政府の初期の諸政策によって、近代日本の基礎が形成されたことを理解する。 ・明治政府の中央集権化・藩閥専制の傾向に対し、自由民権運動がおこり、国民の政治的関心が高揚し憲法制定・国会開設に至る、一連の動きを理解する。
	8 9	国際関係の推移と近代産業の発展②	<ul style="list-style-type: none"> ・日清・日露戦争を経て、アジア諸国に対して日本が勢力の拡張をおこなったことを理解する。 ・教育の普及、国民統制において教育政策や国家主義的思想がはたした役割について理解する。

【課題・提出物等】 1 授業ごとのプリント提出 2 夏休み等、必要に応じて課題を提出させる場合もある。			
【前期の評価方法】 1 授業への参加意欲や態度・授業プリント・発問評価・授業ワーク・定期考査等で評価する。 2 定期考査等6割程度、提出物・授業態度など4割の配分で評価を行う。			
後 期	10	第一次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦に、日本が参戦した意図、日本の外交方針について理解する。 ・第一次世界大戦が、日本に与えた経済的な影響について理解する。 ・大正デモクラシーの風潮のなか、新たな学問・芸術が生まれたこと、さまざまな社会運動が活発になり、女性解放運動も進んだことを理解する。 ・資本主義の発展によって産業構造が変化し、これにともない、都市における貧民問題や労働問題など、さまざまな社会問題が発生したことを理解する ・軍部の台頭の過程とこれにともなう政治的な状況の変化について理解する。 ・中国・アメリカを中心とした国際関係の変化にも着目しながら、太平洋戦争に至る過程を理解する。 ・太平洋戦争に至る過程のなかで、国民生活はどのように変化したのかを理解する。また、日本がアジア諸国に対して与えた影響について理解する。 ・戦後の深刻な国民生活の実態について理解する。 ・高度経済成長期において、科学技術の発達、産業構造の変化、消費の拡大など、これを機におきた変化の内容について理解する。 ・現在日本がかかえる諸課題について、国際社会での役割、国内的な問題という面から理解する。さらに、個人として果たすべき役割についても考察する。
	11	第二次世界大戦と日本①	
	12	第二次世界大戦と日本②	
後 期		日本の再出発①	
	1	日本の再出発②	
	2	独立後の政治と経済の発展①	
	2	独立後の政治と経済の発展②	
	3	現代の日本と世界	
【課題・提出物等】 1 授業ごとのプリント提出 2 冬休み等、必要に応じて課題を提出させる場合もある。			

【後期の評価方法】

- 1 授業への参加意欲や態度・授業プリント・発問評価・授業ワーク・定期考査等で評価する。
- 2 定期考査等 6 割程度、提出物・授業態度など 4 割の配分で評価を行う。

(2) 評価の観点

	評価の観点および内容	評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・一生懸命最後までやろうと努力する意欲や態度がみられるか ・我が国や郷土の歴史に対する関心を高めているか。 ・意欲的に課題を追求するとともに、歴史の学習を通じて、国民としての責任を果たそうとしているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での態度 ・授業プリント ・発問評価 ・授業ワーク ・定期考査
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の歴史の展開から課題を見いだそうとしているか。 ・世界的視野に立って我が国を取り巻く国際環境を関連づけて 多面的・多角的に考察しているか。 ・国際社会の変化を踏まえ、公正に判断できているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業ワーク ・発問評価 ・発表評価 ・定期考査
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ・近現代史を中心とする我が国の歴史の展開に関する基本的な知識を身につけ理解しているか。 ・歴史的視野に立って、我が国を取り巻く国際環境などと関連づけて理解し、その知識を身につけているか 	<ul style="list-style-type: none"> ・発問評価 ・授業ワーク ・定期考査